



2025

1

大阪維新

ジャーナル



OSAKA ISHIN JOURNAL

●発行：2024/12/00 ●発行元：大阪維新の会 大阪市議員団 ●〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号（大阪市役所8階）

横山市長に

Q&A

一般質問

要望!



Q.1 0～2歳、第二ステージへ

保育無償化は認可保育施設等に限らず実施すべき。まずは、第2子以降の認可外（企業主導型）の無償化に取り組むべき。

市長答弁

0～2歳児の保育無償化については、令和8年度中に、第2ステージである第1子の無償化等を実現できるよう引き続き最優先で取り組む。

企業主導型保育事業については、実現に向けて乗り越えなければならない様々な課題はあるものの、**企業主導型保育事業の0～2歳児についても、第2子以降の保育料無償化の実施を検討**するよう、担当部局に指示する。

Q.2 中学校の適正配置について

児童生徒の学習環境のために学校の適正配置を進めるべきだが、中学校においてはどのように進めるのか。

教育長答弁

学校では、知識や技能の習得にとどまらず、集団の中で多様な考え方に触れること等を通じて、思考力や表現力、判断力、問題解決能力などを育むことが必要でそのような教育を行うためには、一定規模の児童生徒集団や教員集団が必要だが、小規模校ではこのような環境を整えることが難しいことから、**学校配置の適正化に取り組んでいる**。

今般、**中学校においても小規模化が進んでいる現状を鑑み、小学校と同様に条例で規定し、行政が責任をもって適正化を進める**。

Q.3 京橋の未来について

京橋駅周辺整備を進めるためにも、大阪城東部地区と一体に進めるビジョンを早期に示すべき。

市長答弁

新たな大阪の成長戦略を示すうえで、大阪城公園周辺地域は、東西都市軸のヒガシの重要な拠点であると認識している。

当該地域では、大阪城公園との近接性や交通利便性を活かしつつ、国際観光拠点としての充実・強化を図る必要がある。また、「知の拠点」である大阪公立大学森之宮キャンパスや、様々な民間のイノベーション関連施設などを活かし、人材やアイデアの交流を促進することで、イノベーション拠点の形成を図り、地域内の各エリアの一体性を高めるためには、都市基盤の整備を図る必要がある。

こうした観点を踏まえたうえで、**各エリアを一体的に捉えた大阪城公園周辺地域のまちづくりのビジョンを今年度内を目途に取りまとめる**よう、関係局に指示する。

Q.4 商店街支援について

商店街の実情に合った支援をすべきではないか。

市長答弁

商店街のハード整備やソフト支援は、まちの美観やにぎわい創出といった観点からも重要な要素であると認識している。

今後、時代に即した商店街支援策を講じるため、まずは、商店街の意向やニーズなど、これまで以上にきめ細やかに把握に努め、**ニーズに応じて、ハード・ソフト両面から商店街の活性化に向けた支援策を強化していく**。